

北陸地域国際物流戦略チーム 幹事会の開催について

北陸地域における物流に係る課題・施策について幅広い意見・情報交換を行うとともに、問題意識を共有し具体的な施策を推進するため、経済団体、物流団体、港湾関連会社、航空関連会社、学識経験者、諸官公庁等から構成される「北陸地域国際物流戦略チーム」(事務局:北陸地方整備局及び北陸信越運輸局)の幹事会を下記のとおり開催いたします。

なお、本幹事会の開催に先立ち、今後の発生が確実視されている首都圏直下地震や南海トラフ巨大地震時における日本海側のバックアップ体制確保の方策を検討する「広域バックアップ専門部会」を開催しております。広域バックアップ専門部会の資料については、国土交通省北陸地方整備局港湾空港部のホームページに掲載しております。(<http://www.pa.hrr.mlit.go.jp/butsuryu/index.html>)

先日開催した広域バックアップ専門部会においては、代替輸送手引書の案の作成などこれまでの取り組みをとりまとめるとともに、今後の活動方針についても議論しており、本幹事会ではその内容の報告が議事の一つとなっています。

記

日時：平成26年3月12日(水) 14:30～16:30

場所：朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター) 3階 中会議室 302 (別添-1参照)

住所：新潟市中央区万代島6番1号 代表電話：025-246-8400

議事：①事務局からの報告

②広域バックアップ専門部会の取り組み状況報告

③北陸地域における港湾の事業継続計画(港湾BCP)の策定状況報告

④各港湾の取り組み状況報告

⑤自由討議

【添付資料】北陸地域国際物流戦略チーム幹事会名簿(資料1)

※取材について

・取材は事前申し込みが必要です。別紙-1「取材要領」を参照して下さい。

・取材希望者は取材申込書(別紙-2)に、記載の上、3月11日(火)正午迄にお申し込み下さい。

○ 北陸地域国際物流戦略チーム幹事会 <冒頭撮影のみ可> 14:30～

・場所：朱鷺メッセ 3階 中会議室 302

※ 終了後に議事内容の説明を行います。 16:40頃～

・場所：朱鷺メッセ 3階 小会議室 306

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ

長野県庁会見場

新潟県政記者クラブ

富山県政記者クラブ

新潟市政記者クラブ

石川県政記者クラブ

長野市政記者クラブ

福井県政記者クラブ

【問い合わせ先】

北陸地方整備局 港湾空港部

港湾物流企画室(白熊、阿部)

TEL:025-370-6706 FAX:025-280-8783

平成25年度 北陸地域国際物流チーム 幹事会名簿

		機関名等	委員			
産	経済	北陸経済連合会	常務理事	寺尾 重資		
		一般社団法人新潟県商工会議所連合会	専務理事	遠藤 修司		
		一般社団法人長野県商工会議所連合会	専務理事	今井 克明		
物流団体		公益社団法人新潟県トラック協会	専務理事	浅間 博		
		公益社団法人長野県トラック協会	専務理事	番場 千秋		
		一般社団法人富山県トラック協会	専務理事	榮 作次		
		一般社団法人石川県トラック協会	専務理事	百成 政博		
		一般社団法人福井県トラック協会	専務理事	中山 武		
		新潟地方通運業連盟	事務局長	大淵 勇夫		
		中部地方通運業連盟	会員	本田 裕光		
		新潟通運業連合会	事務局長	辻 学		
		中部通運業連合会	事務局長	堀 敏之		
		公益社団法人鉄道貨物協会新潟支部	幹事長	秋山 洪志		
		公益社団法人鉄道貨物協会長野支部	幹事長	中静 正樹		
		公益社団法人鉄道貨物協会北陸支部	幹事長	大野 隆己		
		北陸信越倉庫協会連合会	事務局長	中山 千浩		
		福井県倉庫協会	事務局長	西川 信一		
		日本貨物鉄道株式会社新潟支店	担当課長	墨岡 茂		
		日本貨物鉄道株式会社関東支社南東京支店長野営業所	所長	江岸 靖夫		
		日本貨物鉄道株式会社金沢支店	副支店長	松山 司		
	港湾関連会社		新日本海フェリー株式会社	取締役新潟支店長	小向 秀治	
			株式会社新潟国際貿易ターミナル	業務部長	高井 正己	
			日本通運株式会社新潟支店	業務次長	大淵 勇夫	
		株式会社リンコーコーポレーション	常務取締役	南波 秀憲		
		直江津海陸運送株式会社	業務部部長	滝田 守		
		伏木海陸運送株式会社	常務取締役	大門 督幸		
		七尾海陸運送株式会社	常務取締役	川島 光雄		
		株式会社 金沢港運	専務取締役	西盛 祐吉郎		
		敦賀海陸運輸株式会社	常務取締役	藤田 紀雄		
航空関連会社			新潟国内航空貨物運送協会	事務局長	渡部 昌紀	
		新潟空港ビルディング株式会社	取締役総務部長	大橋 慎一郎		
		富山空港ターミナルビル株式会社	代表取締役専務	藤井 真次		
		北陸エアターミナルビル株式会社	代表取締役常務	北野 良平		
		北陸国際航空貨物ターミナル株式会社	代表取締役常務	針多 洋一		
振興協会		一般社団法人新潟港振興協会	専務理事	上田 政明		
		一般社団法人金沢港振興協会	専務理事	福田 涼一		
学	大学	東北学院大学 教養学部	教授	柳井 雅也		
		京都大学 防災研究所	教授	小野 憲司		
		名古屋工業大学 大学院	教授	渡辺 研司		
		新潟大学 経済学部	准教授	溝口 由己		
	公益財団法人	公益財団法人環日本海経済研究所	特別研究員	三橋 郁雄		
	NPO法人	NPO法人 北東アジア輸送回廊ネットワーク	事務局長	足立 英夫		
官	国	経済産業省 中部経済産業局	産業部長	足立 清		
		財務省 東京税関	総務部長	鶴田 晋幸		
		財務省 大阪税関	総務部長	江上 正弘		
		財務省 名古屋税関	総務部長	安井 猛		
		農林水産省 横浜植物防疫所	業務部長	松浦 克浩		
		農林水産省 名古屋植物防疫所	統括植物検疫官	宮井 尚彦		
		農林水産省 動物検疫所	検疫部長	向井 清孝		
		国土交通省 北陸地方整備局	道路部長	辻 保人		
		国土交通省 北陸地方整備局	港湾空港部長	浅輪 宇充		
		国土交通省 北陸信越運輸局	交通環境部長	高橋 恒男		
		東京航空局	空港部長	高野 誠紀		
		大阪航空局	空港部長	奥田 薫		
		第九管区海上保安本部	交通部長	石田 哲生		
		第八管区海上保安本部	交通部長	岡島 史典		
		厚生労働省 新潟検疫所	次長	谷内 隆夫		
		厚生労働省 大阪検疫所	食品監視課長	南 明宏		
		地方自治体		新潟県	交通政策局長	坂井 康一
				長野県	商工労働部長	太田 寛
				富山県	商工労働部長	佐野 究一郎
				石川県	商工労働部長	宮本 外紀
	福井県		産業労働部長	山田 賢一		
	新潟市		都市政策部長	池田 博俊		

取材要領

1. 事前申し込みについて

当日取材を希望される方は、北陸地方整備局港湾空港部港湾物流企画室までFAXにて事前申込みをお願いします。

(1) 申込期日は厳守をお願いします。(3月11日(火)正午必着)

- ・ 申込先(FAX番号) : 025-280-8783
 - ・ 担当 : 国土交通省北陸地方整備局港湾物流企画室 白熊、阿部
- ※ 申込期日に間に合わない場合は、取材が出来ない場合があります。

(2) 別紙取材申込書に以下の事項を記載して下さい。

- ・ 所属クラブ名
- ・ 会社名及び部署名
- ・ 取材者の役職・氏名(取材者全員の役職・氏名を記載願います。)
- ・ 取材希望
- ・ 連絡先(代表者1名で可)

2. 取材時の留意事項について

(1) 受付場所

- ・ 受付場所: 朱鷺メッセ 3階 中会議室 302 受付
 - ・ 受付時間: ①北陸地域国際物流戦略チーム幹事会 13:50~14:20
②終了後の議事内容の説明 15:50~16:20
- ※①に申し込みされている場合は、②の受付は省略します。

(2) 注意事項

- ・ 取材中は身分証明書、自社腕章を必ず着用し、係員の指示に従って下さい。
- ・ 車で会場へお越しの場合は、ホテル又は近隣の駐車場をご利用願います。

取材申込書

取材を希望する場合は、この様式により、下記連絡先までFAXでお申し込み下さい。

FAX 025-280-8783

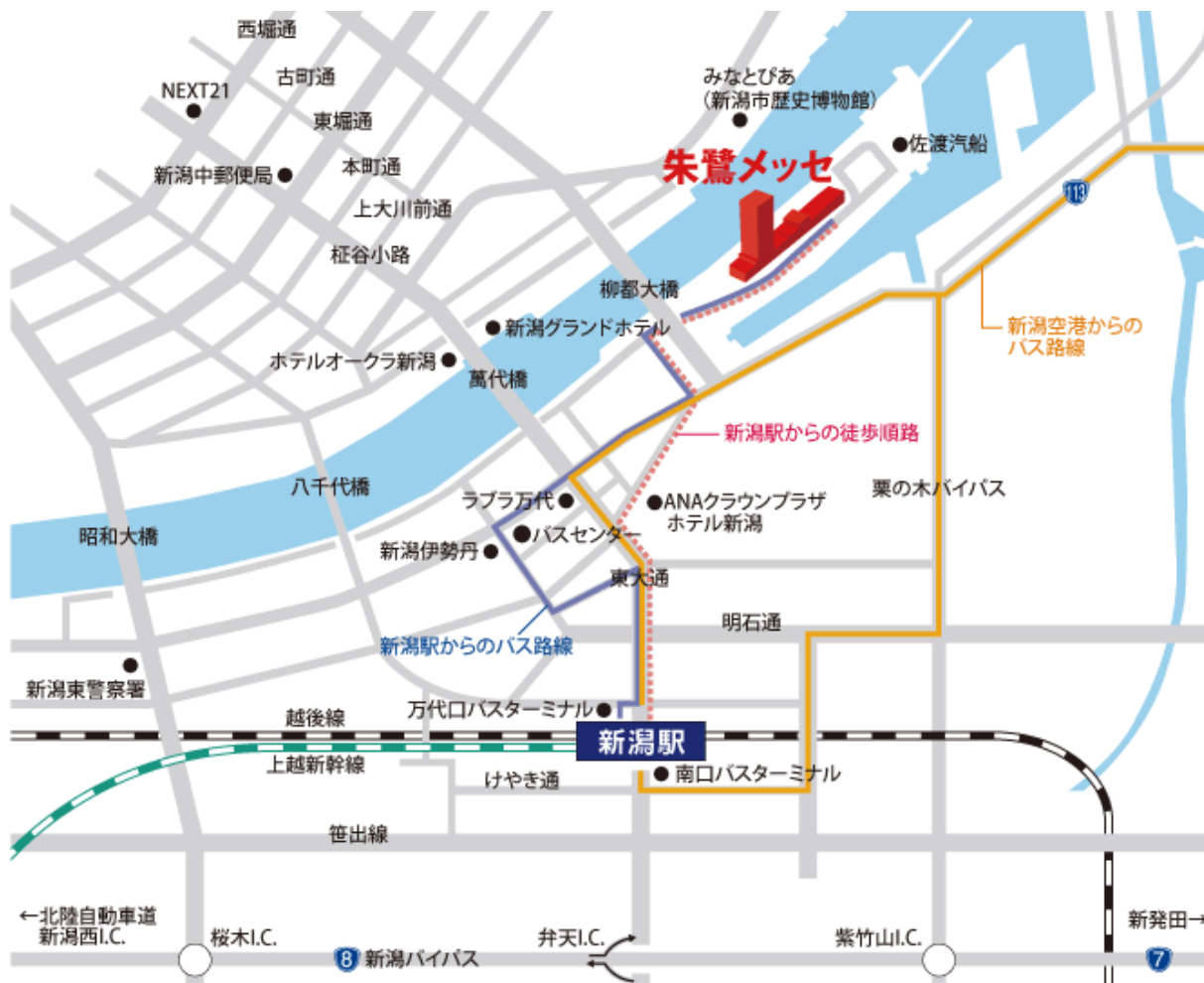
申込み締切は、3月11日(火)正午です。

所属クラブ(所属するクラブに○をつけて下さい)
・新潟県政記者クラブ ・新潟新県政記者クラブ ・新潟市政記者クラブ ・長野市政記者クラブ ・長野県庁会見場 ・富山県政記者クラブ ・石川県政記者クラブ ・福井県政記者クラブ
会社名及び部署名
取材者 役職・氏名(全員の役職・氏名を記載願います。)
①(代表者) _____ ② _____ ③ _____ ④ _____
取材希望(該当するものに○をつけてください。)
① 北陸地域国際物流戦略チーム 幹事会 <冒頭撮影のみ可> ② 終了後議事内容説明
連絡先(代表者の連絡先)

上記のとおり、取材を申し込みます。

北陸地方整備局港湾空港部港湾物流企画室 あて

会場案内



<交通のご案内>

電車：JR「新潟駅」万代口より・路線バス（佐渡汽船行き 朱鷺メッセ停下車）約15分

- ・タクシー 約5分
- ・徒歩 約20分

空港：新潟空港より・バスで「新潟駅」まで約30分

- ・タクシーで約20分

お車：日本海東北自動車道（関越道直結）「新潟西IC」から新潟バイパス経由「紫竹山IC」利用で約20分（新潟港方面）